



拓桃 わかば

令和元年 7 月 1 9 日

R 元年度 4 号

発行：拓桃支援学校

TEL 022-391-6551

一学期を終えて

今年度がスタートして3か月間、一人一人が一生懸命学習に取り組んだ1学期でした。1学期は、中学部3年生の修学旅行、各学部学年による公共施設や自然観察等の校外学習、進路に結びつく高校見学や自主研修、運動会等たくさんの行事がありました。この行事を通して、公共施設の利用の仕方や決まりを、進路研修をとおして、命の大切さ、働くことの難しさ等、たくさんのことを経験し、学び、そして成長したと思います。

若葉会役員選挙



投票

6月26日(水)6校時に拓桃支援学校の若葉会の役員を決める選挙が行われました。役員に立候補したのは、小学部児童1名、中学部の生徒3名でした。4人の立候補者は、自分の公約を訴え、投票する児童生徒達は、自分たちが代表を選出する姿勢で、立候補者の話を真剣に聞いていました。今回の自分たちの代表を自分たちで考えて選ぶという経験がこれから社会に出たときに、生かして行ってほしいと思います。



立候補者

先輩の話を聞く会



真剣に聞く4人

7月3日(水)小学部5年生の自立活動の学習で、社会人になった先輩から話を聞く機会がありました。小中学生の頃に本校に在籍していたことがあり、現在、就職して、自立している方をお招きしました。今まで、経験したことを聞いたり、質問したりとたくさんの事を伺うことができました。特に「一人暮らしをしていること」「免許を取って車を運転していること」のお話には、児童たちはとても驚いていました。同じ車椅子を利用して生活している方のお話から、たくさんのことを感じる事ができた貴重な時間を過ごしました。次の週には、中学部の生徒数名が自主研修で、同じ先輩の話を聞く機会を持ちました。今後もこのような機会がもてるように努めていきたいと思っています。

学校評議員会から

保護者の皆様には、先日、学校評価のアンケートをお願いしたところですが、学校評議員の方々にも学校の教育改善のために貴重な御意見をいただきました。

【学校評議員の御意見】

- ①ICTやATを活用した学習に期待しているので行って行っていただきたい。
- ②今年の運動会は、来年のオリンピック・パラリンピックを意識した創意工夫がなされていたので、今後も継続していただきたい。
- ③学校として地域への発信の仕方や落合地区との関わり方についても考えていただきたい。
- ④入院が長期に渡る児童生徒は前籍校への帰属感が薄れていくので、間接的な繋がり等を意識していただきたい。

【今年度の学校評議員】

今泉 益栄 様(地方独立行政法人宮城県立こども病院理事長・院長)、渡部 馥 様(仙台市肢体不自由児者父母の会理事)、伊藤 清市 様(東北学院大学非常勤講師)、寺本 淳志 様(宮城教育大学特別支援教育講座准教授)の4名の方をお願いしました。今後も学校評議員の皆様からのご意見をもとに学校改善に努めて参ります。





各学年のコーナー

～ 一年間を通して、学年ごとの学習の様子を順次お伝えいたします。 ～

小学部3年生と4年生が七夕の飾りを飾っている様子をお知らせします。



8月行事予定 (8月1日から8月31日)

月	火	水	木	金	土	日
			1 夏季休業日	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 山の日
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26 始業式 小:ピーチタイム	27 中 全 A・C実力考査 音楽療法士来校	28	29	30	31	

※8月13日から16日までは、学校閉庁日となります。緊急の場合には、下記の電話番号に御連絡ください。教頭が対応いたします。

【電話番号】: 070-6674-7270